



# 夫<sup>あした</sup>走<sup>あし</sup>へつなぐ

Vol.  
184

文／本間 吾里砂



スマホ定期券の対象エリア

QR改札機  
(旭川駅・帯広駅・釧路駅)

※上記以外の駅は乗務員・駅係員に呈示

QRリーダー(北見駅・富良野駅)

※有人改札口に設置

JR北海道の定期券は、みどりの窓口等、定期券売り場や券売機を利用して購入するのが一般的です。ただし、札幌圏以外の無人駅が多いエリアでは、有人駅まで出向かなければならぬため、不便を感じる人も多いようです。JR北海道では、こうした状況を受け、ウェルネット(株)が提供する「スマホ定期券」の対象

エリアを二〇二五年四月一日より拡大するとともに、より簡単にリニューアルしました。これにより、宗谷線、石北線、釧網線、富良野線の全線と、根室線新得～根室間で利用が可能になりました。対象エリアが大幅に拡大したこと

で、利便性も格段に向上しました。

「スマホ定期券」とは、駅へ行かなくとも、いつでも、どこでもスマホ上の簡単な操作で定期券を購入でき、スマホ自

は対象エリアだけではありません。支払い方法についても、現行のクレジット、コンビニ支払い、ATM支払いに加え、ネット銀行の利用が可能になりました。払い戻しも、駅に行

## 一部駅ではかざすだけで改札通過も可能

これが定期券になるサービスのこと。ちなみに購入方法は、専用サイトにアクセスするか、QRコードを読み込んで操作するだけなので、スマホを持つ人であれば、だれでも簡単に利用できます。しかも、通学定期の場合は、その日の昼十二時までに申し込むと、当日中に承認が通知され、支払いが済めば利用也可能。一度購入すれば卒業までの証明書類の確認を省略できるのも大きなメリットです。

スマホで購入でき、スマホで乗車できる「スマホ定期券」が大幅に拡大され、利便性も向上!



券面イメージ



くことなく、いつでも、どこでもスマホでできます。なお、「スマホ定期券」を使用する際は、乗務員や駅員にスマホの画面を呈示して改札を通りますが、QRリーダーが設置されている旭川駅・帯広駅・釧路駅と、QRリーダーが置かれている北見駅・富良野駅ではQRコードをかざすだけで通過可能。購入も使用も、より簡単にスマートにできるようになりました。①

JR北海道グループは、お客様の安全を最優先に、安心してご利用いただけるサービスを提供し、お客様満足の向上をめざします。JR北海道公式YouTubeでもさまざまな取り組みを紹介しております。→